幼児の部

「大切な家族」 日の里幼稚園 藤井 莉帆さん



「えがおがいっぱい」 東郷小学校 松田 清香さん



「笑顔の花が咲いたよ」 東郷小学校 柳瀬 梨江さん



「じいちゃん、一緒に散歩しよう」 東海大学付属第五高等学校 井本 優里さん

はばなけ!! 福祉の命

です。 りで援助をしている人た 福祉協議会が作成した本 ちの実話を基に、県社会 いる人や、その家族、周 さまざまな困難を感じて 表彰と展示をしていま この「ともに生きる 毎日の生活で心身に

(顔の大切さや人とのつ

相手 ています ながりを訴える絵が増え

のです。応募総数は31 品の表彰と展示をするも た絵画を募集し、 を対象に、「思いやり・ 内の幼児から高校生まで やさしさ」をテーマにし このコンクールは、 優秀作

中学生の部 「あなたの手でできることから」

日の里中学校 林 澄人さん

る思いや「ともに生きる」

ことの大切さを知り、

勇

の立場を理解しようとす

感想文の募集は、

「ともに生きる」感想文 受賞者(表1)

る」の感想文を募集し、 生を対象に「ともに生き

が

賞	小学校名	氏名		
会長賞	日の里東	宮崎 琉聖		
金賞	自由ヶ丘	横川 優		
金賞	赤間	岸川明日香		
銀賞	赤間西	江種 夕菜		
銀賞	赤間	宮本 梨子		
銀賞	赤間西	栗田 菜央		
銅賞	河東	大森 春樹		
銅賞	河東西	横手 紗瑛		
銅賞	日の里西	柘植結衣子		
銅賞	河東	入江 梓臣		

祉教育読本「ともに生きる」感想 催された第10回子どもまつりで、 像ユリックスで11月3日に ことが目的です。 気と思いやりをはぐくむ とうございます。 :受賞しました。 素晴らしい感想文ば 福祉絵画コンクール の中で、**表1**の10作品 審査員も感動するほど の表彰式 福 開 か

深い思いに打たれて 文コンクール~福祉への

「ともに生きる」

感想

文と福祉絵画コンクー

作品展示をしました。

毎年、市内の小学5年

0

とで、 の思いを ほしいと思います。 に福祉への関心を高めて 部門に分け、 幼児から高校生までを さまざまな経験や自分 本人や家族・友達 「絵」に描くこ

ました。 います。 り、 計30作品が受賞し おめでとうござ

生の福祉教育の取り組

年生は、一今、

私たちにできること」

自由ヶ丘小学校5年

切実な課題です。そこで、今年の5丘の町を担う子どもたちにとって、

1の町を担う子どもたちにとって、とは、将来、自由ケ

総合的な学習

表2のと

月から始まりました。 焦点をあてた学習が10 みとして、高齢社会に

いこうという学習を総合的な学習

習して

時間に展開しています。

開されていくか楽しみです。

いきました。今後、どんな活動が展 の交流活動についての意欲を高めて

をテーマに、福祉の視点から、自分 たちが住む自由ヶ丘の町を見直



No.137

137号

平成23年12月1日

発 行 社会福祉法人 宗像市社会福祉協議会

〒811-3437 宗像市久原180 メイトム宗像2階 TEL 0940-37-1300



表彰されているところの部金賞の藤井莉帆さん。福祉絵画コンクールで幼児

福祉絵画コンクール 受賞者(表2)

部	賞	学校名など	氏	名
幼児の部	金賞	日の里幼稚園	藤井	莉帆
	銀賞	東郷信愛幼稚園	石橋	和奏
	銀賞	日の里西保育園	辻	日向
	銀賞	野ばら第二保育園	上田	風花
	銅賞	日の里西保育園	入佐	真央
	銅賞	東郷信愛幼稚園	奥 如	己万里
	銅賞	日の里幼稚園	大曲	徹卓
	銅賞	日の里幼稚園	大塚	宗汰
小学校 低学年の部	金賞	東郷小学校	松田	清香
	銀賞	東郷小学校	小間	遥
	銅賞	東郷小学校	高木	愛実
	銅賞	東郷小学校	高木	実夢
小学校 高学年の部	金賞	東郷小学校	柳瀬	梨江
	銀賞	南郷小学校	平田	綾
	銀賞	河東西小学校	中原	夕稀
	銅賞	南郷小学校	出口	真幸
	銅賞	日の里東小学校	三原	悠菜
	銅賞	日の里東小学校	桑原	美織
中学生の部	金賞	日の里中学校	林	澄人
	銀賞	河東中学校	藤田	夏海
	銀賞	日の里中学校	生清	明子
	銅賞	大島中学校	古賀	裕佳
	銅賞	日の里中学校	藤川茅	東々美
	銅賞	大島中学校	福崎	陸
京校生の如	金賞	東海大学付属第五高等学校	井本	優里
	銀賞	宗像高等学校	時津	杏里
	銀賞	宗像高等学校	鳥井	菜野
	^	宗像高等学校	山木	香奈
高校生の部	銅賞	不够问分子仪	шл	
高校生の部	卸買 銅賞	宗像高等学校	原田	真衣

考える福祉教育を支援 りを進めるために、 学習などを通じて、「と が全面的に協力をして 祉会や「高齢者の会」 しています。 分たちにできることを もに生きる」地域づく 高齢者との交流や体験 には、 また、この取り組み 地域に住んでいる 自由ヶ丘地区福

社会福祉協議会で

いざ交流会が始まるとどのグループどうかが心配な子どもたちでしたが、は、上手にかかわることができるか折り紙など。お年寄りとふれあう前 た。風船バレー、お手玉、けん玉、りとふれあうための活動を考えまし り組みました。子どもたちは、9グに住むお年寄りとふれあう活動に取学習の導入として、まずは、地域 ループに分かれ、それぞれでお年寄



高齢者擬似体験も実施しました。 視野を狭くするメガネをかけると 本がとても読みづらいです

自由ヶ丘小学校5年生

シリーズ⑩

地 域

自由ヶ丘小学校 教諭

手 塚

英

市内で、 自由

の町も、高齢化が んでいます。このこ

中にある奉仕の心に気づきました。 さんの生き方を通して、自分たちのを行いました。子どもたちは、吉良 取り組んでいらっしゃる福祉委員の 習をしました。吉良さんが16年間も でいる活動の価値を再認識し、次回 自分たちが総合的な学習で取り組ん 仕事を読み物資料として道徳の学習 ストティーチャーに迎え、道徳の学 お年寄りの1人、吉良悦子さんをゲ 後日、ふれあい活動でかかわった



家庭の悩みや苦労は、

人で悩まず、抱え込まず、

ています。

会では、「

「母子や寡婦

▼シングルマザー募集中

仲間になってください。

人で悩まないで仲間になってください

母子家庭や寡婦家庭のお 間がほしいと思っている の活動に関心がある、仲 みんなで支えあう ぜひ私たちの

始まります

今年も12月1日から「歳末たすけあ い募金」が始まりました。

すでにテレビ放送などでも、募金 の協力が呼びかけられています。

この募金は、「新たな年を迎える時 期に、支援を必要とする人たちが地 域で安心して暮らすことができるよう に」との目的で、市民生委員児童委 員協議会の協力で実施しています。

昨年、みなさんからいただいた募 金は、低所得世帯や地区福祉会、福 祉団体、ボランティア団体、子育て サークル・サロンなどに配分し、有 効に活用されました。

本年は、東日本大震災の募金など 何かと出費の多い時期ですが、今年 もみなさんのご協力をお願いします。

バスハイク)などを行っ 家族との交流事業(一日 活動)や研修会、会員や 流・情報交換会(サロン じ悩みのある者同士の交 みを少しでも和らげ、 いるお母さんが多いと思 を少しでも和らげ、同会では、このような悩 母子家庭や寡婦家庭に 宗像市母子寡婦福祉会 苦労や悩みを抱えて 説会まで。 る毎日」「このままでは 間がなく、介護に追われ てくれない」「自分の時 介護上の悩みをわかっ 入会の申し込み、会の 在宅介護者が安心でき 宗像市在宅介護者の会 在宅介護者の多くが る高齢社会をめざして 社会福祉協 ゚゚ひまわり゚

2011在宅介護者
ー泊リフレッシュセミナ

笑顔を浮かべる参加者

0

う悩みを抱えています。 護から離れる機会をつく 換と交流や、在宅介護を みを持つ者同士の情報交 も和らげるため、同じ悩 宅介護者の悩みを少しで 続けるために一時的に介 共倒れになるかも」とい 会では、このような在 けることはできません。 ご入会ください。 リフレッシュをしたいと ちが秘密保持を厳守し、 長期連続して、心身のリ 思われている人は、 護上の悩みを語り合える してください。わたした そんな時は、ぜひ電話を フレッシュをしないで続 仲間がほしい人、 在宅介護は、ひとりで 心身の ぜひ

議会まで。 みの解決に協力します。 できるかぎり介護上の悩 入会の申し込み、会の

することができます。

会

る活動、

相談などを行っていま

す。

することができます。

介

会には、

いつでも入会

会には、いつでも入会

しています。

合い、お互い支えあいま 仲間で語り合い、分かち

しょう」をテーマに活動

大島中生徒全員での呼び 根街 頭募 金

赤

い

KK



を輪になって発表しま

ボランティア入門講座

~「食」からみたボランテ 11月9日(水)メイトム宗像

子どもたち す。市の公共性と民間の や市民活動をしていま の人がボランティア活動 宗像市では、

なくてはならないボラン 営利性の隙間をうめる、

ごしています。

に募金活動をしてくれま ちゅうけんじ)」たちが た10月1日、大島中学校 も「みあれ祭」で賑わっ 大島港ターミナルで元気 の生徒「大中健児(おお 昨年に引き続き今年 い羽根共同募金運

港ターミナルは和やか ちにだんだん慣れ、大島 うにしていた中学生たち も声かけを続けていくう 最初、少し恥ずかしそ

ご協力ありがとう ございま〜す!

共同募金ロゴ入りの

が培われていく環境で過 自然にボランティア精神 深い関わり合いの中で、 は小さい時から地域との 大島では、

はっぴをまとった生徒た

くしたこの思い」をス

笑顔咲け!羽根にた

した。

ーガンに出発した今年

客がそれに応えてくれま びかけ、たくさんの観光 ちは大きな声で協力を呼

雰囲気に包まれていまし

たあたたかい思いと笑顔 届きますように!! がひとりでも多くの人に 大中健児の羽根に託し

ていきました。 し、活動の可能性を探っ まとめることを繰り返 たことを書きだして班で してもらいました。思っ

さんの「できる事」がみは気づかなかった、たく その結果、自分だけで

日曜日 第1土曜日 祝日を除く午前8時3分~午後5時 台(引)4-00 ファックス=(引)4-01日曜日 第1土曜日 祝日を除く午前8時3分~午後5時 台(引)4-00 ファックス=(引)4-01 イア〜 結工房

たくさん ティア活動。 今回は、

い、たくさんの意見を出 行で、みなさんに「食」 からイメージしてもら ターの藤原浩美さんの進 20人が参加しました。 んな活動に興味をもった 講座は、ファシリテー そ いました。

状態、 なふうに過ごしたのかを 合ってきた意見をふまえ 後の食事や被災者の健康 話してもらいました。 また、 東日本大震災直

最後は、これまで出し 自分のやりたいこと 物がない中でどん たくさんの意見が出そろいました!

性が生かせる」。そんな

る、生きがいになる、個 ある、可能性に満ちて

面白

い、やりが

い いが

つかりました。

ました。

も参加してみて下さい。 次回は、ぜひみなさん

ランティア活動者が増え 活動に気づき、新たなボ

んには、 無理なくできる食事のと り方、郷土料理の「らぶ」 など楽しく紹介してもら 栄養士の野田美佐子さ 「食」の歴史や、

ボランティアセンター

に登録しませんか?~

だれでも、いつでも、

どこからでも、ちょっと 動。 められるボランティア活社会参加するつもりで始 センターでは、ボラン

録して下さい。来所をお 団体を随時募集していま す。ぜひ、センターへ登 ティア活動をする人・

● ②①対あ 5 10 象り 人人

か

のある人

●参加費

ありがとう ございます

メールアドレス aaw09180@hkg.odn.ne.jp ☆(34)2411 ファックス=(34)2422

場体験実習 加者

いのある人が職場を体験

*事前オリエンテーショ

■申込方法 12月6 *別途保険料が必要

12 月 16

日

[香典返し] (敬称略)

(故)力丸ヤス子(田島)

・(故)今村千尋

(池田) (平井)

> [チャリティ益金] 【一般寄付】(敬称略)

·藤島部屋

立石澄子

(武丸) (鐘崎) (吉田)

(故)石橋堅二

(故)的野則一

(平等寺)

(故)尾園新一

(東郷)

(平成23年10月30日受付分まで)

(三郎丸)

谷口茶

発枝

(田熊)

(三倉)

·(故)河野良實

(大島)

市内にある事業

商品

同センターでは、

障が

降随時開始

を実施しています。 就労意欲を高めてもらう することや、自分に合っ ために、職場体験の実習 た仕事を見つけることで ●内容

探してみたい人は、 のようなものか知りたい 人、自分に合った仕事を 仕事の経験がなく、ど 管理、販売補助、所での清掃作業、

月 以 じて支援員による補助「両コースとも必要に応

参加してください。

平成24年1

①体験コース 作業など

②実習コース 7日間の職場体験実習

3日間の職場体験実習

事務

に申し込みしてくださ (金)までに同センター (故)城光寺トキヤ(自由ヶ丘) (故)本田典生 (故)岩佐孝子 (故)山本豊

(大島) (鐘崎)

(故)髙松一眞

(泉ヶ丘)

スーパーでの商品準備作業の様子

市社

市社会福祉協議会では、で協力をよろしくお願い、ご協力をよろしくお願いします

809番地32 ふれ愛センター内18番地4 ゆうゆうぶらざ内18番地 メイトム 宗像内 ttp://syakyo.munakata.com 222 723437 261 203 900 480